



城山北中だより

みんな輝いてるね

平成24年1月 第27号

本年度も残り約2ヶ月、「卒業」・「進級」に向けて、一人一人の友達を、

1時間・1時間の授業を大切にしよう。そして、教室をいつもきれいに・・・

1月は、「いぬる」と言われますが、本当に早いもので、すでに1ヶ月が過ぎようとしています。生徒の皆さんも、保護者の皆様も、「1年の計は元旦にあり」、正月には、何らかの今年の目標や計画を立てたのではないかと思います。さて、1ヶ月が過ぎようとしています、いかがでしょうか。

3年生は、公立・私立高等学校の推薦入試が間近になりました。1月になって、全ての3年生の皆さんを対象に、校長先生、教頭が模擬面接指導を行っています。まだ、その途中ですが、全員に言えることは、「普段の学校生活、自分が出る」ということです。本番は、もっと緊張するでしょう。普段の生活・自分を取り繕うことは至難の業です。だからこそ、日々の学校生活（あいさつ、頭髪・服装、授業中の集中力（姿勢を正し、視線を送って、話を聴く）、掃除時間の協力、友達や先生とのコミュニケーション、体調管理等）を大切にして、自信を持って、自分の進路を切り開いていってください。その向こうに、もう一段成長した「自分」としての「中学卒業」があるのだと思います。3月12日、159名全員の堂々とした巣立ちの晴れ舞台を楽しみにしています。

2年生も、1年後の進路決定に向けて、具体的に動き出しました。1月17日（火）には、現進路指導主事の3学年の木村先生から、進路実現に向けて、貴重なお話がありました。その中で、「3年生になってから頑張るというのでは遅い。今から、一日一日を大切に頑張ろう。」というお話がありました。2年生の皆さん、1年後は必ずやってきます。その時に、後悔しても、1年前に戻るわけにはいきません。みなさんに与えられた時間は同じです。生活面、学習面、もう一度、自分自身を見つめ直し、取り組めることから始めよう。そして、学級・学年の「なかま」のことも見つめ、声かけ合い、助け合える仲間として共に成長して欲しいと思います。自分自身の日々の生活を、仲間を大切にしていくことは、2年生・1年生（新入生）の、よきモデル（模範）となることにもつながります。自分の将来の夢の実現に向けて、仲間と時間を大切にしながら、日々努力していきましょう。あと2ヶ月で、「最高学年」です。

1年生は、もう直、中学生生活の丸1年が終わります。中学校生活に「慣れ」てきたことでしょうか。その「慣れ」が、いいものであれば、「2年生になったら、こんなことを頑張ろう」と前向きになれると思います。1年生は、今、代議員会を中心に、12月から「ハローキャンペーン」、「マナーアップキャンペーン」に取り組んでいます。毎朝、正門で、1年生のさわやかなあいさつ運動が行われています。とてもたのしいかぎりです。2年生に進級するにあたり、もう一度、自分自身の「学習のやり方、授業中の態度、友達関係、頭髪・服装、部活のこと・・・」を立ち止まって見つめ直してみよう。あと2ヶ月すれば、みんなも「先輩」です。



城山北中は、「あいさつが輝いていますね」 1月20日（金）8時～8時30分

地域の方々と一緒にあいさつ運動（1年3組）を行いました。

1月20日（金）8時から、正門で、1年3組の生徒全員と、地域の方々（青少協、民児協、保護司会）、PTA執行部役員さん、1年3組の保護者の方々と一緒にあいさつ運動を行いました。

地域の方々やPTA執行部の方々には、いつも、授業中の生徒の皆さんの頑張りを見ていただけていますが、今回は、あいさつ運動に参加していただき、生徒の皆さんとのふれあいの場を持ちました。

生徒のみなさんは、地域の方々のあいさつに対して、さわやかなあいさつで応えることができましたか。あいさつも、一方通行では意味が薄れます。あいさつは、互いに、双方向になされてこそ、そこに、「よりよいつながり（絆）」が生まれてきます。そうした、すばらしい人間関係を築いていく上でとても大切なものが、「あいさつ」なのだと思います。昨年9月のPTC活動（校内外クリーン作戦）で、感じられた「ふれあいや絆」の大切さを、こうした機会を通して、もっともっと深められたらと思います。お寒い中、本当にありがとうございました。

